

～スイッチカンパニーの最新耳ヨリ情報をお届け！～

【発行日 2016年6月22日】

スイッチ新入社員奮闘中！

手づくりの自己紹介シートを持って初訪問頑張っています！



新入社員の田中も、6月から一人で新規のお客様に電話でのアポイント取り→営業訪問をスタートしました。ドキドキしながら電話をし、企業訪問に出掛ける姿は、社内に新しい風を吹き込んでいます。毎週木曜日には、先輩社員も巻き込んで営業のロープレを実施。お客様にご提案をする際のポイントや、ヒアリング内容の共有など、新たな気持ちで営業部が丸となって取り組んでいます！（先輩より）

新卒採用活動も、本格シーズンへ！

六月に入り、例年より少し早い入梅ですね。愛媛ではそれほど感じませんが、今年は雨が少なく、夏本番を前にダム貯水率がどんどん低下しているそう。愛媛にいとこまで水不足は感じませんが、今年も暑い夏になるそうなので、皆様も、水分補給、熱中症予防などお気をつけください。

さて、そんな中、新卒採用活動も、いよいよ選考日程が公開してスタートをきり、内定もどんどん出始めています。昨年と比べても全国的に内定取得学生の率は、就活の日程変更があった二年前と比べても高い水準になっています。昨年と比べると、今年度の学生さんたちは、一名あたりの企業への選考参加数が少なく、内定を取得した後の、就職活動を継続するかどうかの質問に対して、早めに就職活動を終えたいと回答する学生が多いなどの特徴があります。選考解禁が六月二ヶ月前倒しになったことの影響もあるかと思いますが、通年採用を視野に入れて、活動スケジュールを立てている企業が増えていくのに対して、学生は、早めに就活を終えていく傾向にあり、このあたりにも今年度の企業・学生双方感のギャップを感じます。過去二十年をさかのぼっても、学生にとって追い風となっている今年の就職戦線。確実に採用側のほうが、右往左往状態かと思いますが、これからの時期は、学生自身も就職活動状況に整理をつけ始めますので、他社ではなく、自社を選んでもらえるよう、自社の強みに基づいた優れた選択肢の提供に力を入れていきましょう。

芝 飛鳥

第3回採用担当者勉強会開催！



愛媛県に本社を置く企業の採用ご担当者様を対象とした『第3回採用担当者勉強会』を開催しました。前回の勉強会開催時に企業の皆さまから多く挙がったテーマのうち、『今年の学生の傾向と現状までのふりかえり』、『6月以降の予測と戦略』、『内定者フォロー』について重点的に取り上げました。まず、前半は、今年の学生の特徴から企業の活動傾向、学校の活動傾向についての話題を中心に、6月以降の戦略と内定者フォローについて講義形式で共有しました。後半の各グループに分かれての意見交換では、「内定者フォローと母集団形成について」ディスカッションしました。就職活動開始時期の変更に伴い、各社の内定者フォローもどの時期に、どんな内容で行ってほしいか、これまで以上に模索する傾向が強くなっています。その中で、それぞれが取り組んでいる事例について情報交換を実施。「今後の採用活動についてのヒントを得られた。夏場の採用活動の山はこれから。自社でも実践していきたい」との声もあがりました。（渡部）

スイッチ流「花金」風景♪



「花の金曜日」略して「花金」！おしゃれな響きですが、食べているものは『もつ鍋』です（笑）私は、初めて『もつ鍋』を食しましたが、あのプリプリがクセになりそうです。あれやこれやと頼み、テーブルいっぱいにお皿を並べ、そして話を花を咲かせながら楽しい一時を過ごしました。もちろん、メは麵と雑炊でバッチリ制覇しました。（重見）

内定辞退を防ぐ！内定者フォローツールの決定版のご案内★

新卒内定者フォロー教材の決定版
フレッシューズ・コース 2017
 &
Webフレッシューズ・コース

- ◆ 社会人への意識転換
- ◆ 内定辞退の防止
- ◆ 入社前のスキルアップ
- ◆ 入社後教育



就職活動時期の後ろ倒しに伴い、昨年は増加傾向にあった内定辞退。今年もその不安に比例して、学生からの6月以降の内定辞退連絡は、ますます高まっています。大切なのは、内定承諾が確定したあとも、内定者と「関わり続ける」こと。当社では、ダイヤモンド社が発刊以来40年以上の歴史を持つ内定者フォロー教材『Fresher's Course』をご案内させていただいております。教材の詳細は、各営業担当までお問い合わせください。（渡部）

次回開催イベントのご案内

2016年7月7日 かえるけんえひめ セタマッチングセミナー 2016年8月13日 おしごとフェスタ！ in Summer 2016年9月7日 愛媛の採用総括セミナー
 2016年9月17日 SWITCH !!パーベキュー ※詳細は、各営業担当までお問い合わせください。

